

Pagesで文書作成3

(画像の挿入)

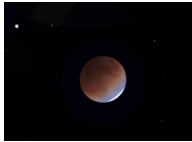
2021年11月13日
ひで

前回作成した文書、覚えていますか？
右のような文書でしたが、まだ画像の挿入は学習していませんでした。そこで今回は画像の挿入を学習しましょう。

画像の挿入で覚えるポイントは画像と文章の関係です。どういうことか、次をご覧ください。

部分月食を見よう！

2021年11月19日、夕方から午後8時くらいまでの間、部分日食が見れます。食の最大は午後6時3分で、月の直径の9.7パーセントが地球の影に隠されます。月食は月に地球の影が映る現象ですが、地球には空気があり球体のため空気が凸レンズの作用をして朝焼けや夕焼けの光が影の内側に入り込み影がほんのり赤く染まります。部分月食なので、ちょっと白いふちと赤い影の月が観れるとても美しい現象です。



肉眼で見ても綺麗ですが、周囲が暗くなると月は眩しいので、双眼鏡やオメガグラスなどでちょっと拡大すると見やすいです。ぜひご覧になってください。

シミュレーション画像

部分月食を見よう！

2021年11月19日、夕方から午後8時くらいまでの間、部分日食が見れます。食の最大は午後6時3分で、月の直径の9.7パーセントが地球の影に隠されます。月食は月に地球の影が映る現象ですが、地球には空気があり球体のため空気が凸レンズの作用をして朝焼けや夕焼けの光が影の内側に入り込み影がほんのり赤く染まります。部分月食なので、ちょっと白いふちと赤い影の月が観れるとても美しい現象です。



肉眼で見ても綺麗ですが、周囲が暗くなると月は眩しいので、双眼鏡やオメガグラスなどでちょっと拡大すると見やすいです。ぜひご覧になってください。

①

部分月食を見よう！

2021年11月19日、夕方から午後8時くらいまでの間、部分日食が見れます。食の最大は午後6時3分で、月の直径の9.7パーセントが地球の影に隠されます。月食は月に地球の影が映る現象ですが、地球には空気があり球体のため空気が凸レンズの作用をして朝焼けや夕焼けの光が影の内側に入り込み影がほんのり赤く染まります。部分月食なので、ちょっと白いふちと赤い影の月が観れるとても美しい現象です。



肉眼で見ても綺麗ですが、周囲が暗くなると月は眩しいので、双眼鏡やオメガグラスなどでちょっと拡大すると見やすいです。ぜひご覧になってください。

②

部分月食を見よう！

2021年11月19日、夕方から午後8時くらいまでの間、部分日食が見れます。食の最大は午後6時3分で、月の直径の9.7パーセントが地球の影に隠されます。月食は月に地球の影が映る現象ですが、地球には空気があり球体のため空気が凸レンズの作用をして朝焼けや夕焼けの光が影の内側に入り込み影がほんのり赤く染まります。部分月食なので、ちょっと白いふちと赤い影の月が観れるとても美しい現象です。



肉眼で見ても綺麗ですが、周囲が暗くなると月は眩しいので、双眼鏡やオメガグラスなどでちょっと拡大すると見やすいです。ぜひご覧になってください。

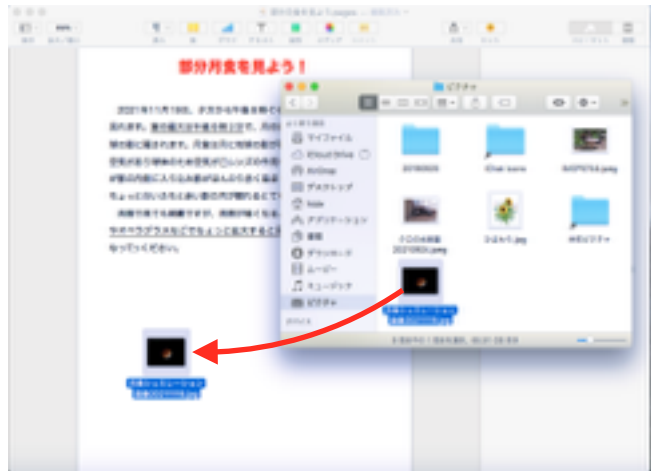
③

上の3枚の文書は、画像と文章の関係を表しています。①は文章を画像の周囲に配置する。②は文章を画像の上下に配置する。③は文章と画像は無関係。ということです。これら3種類の配置の方法があります。こういう設定をするんだということをまず頭に入れておいてください。

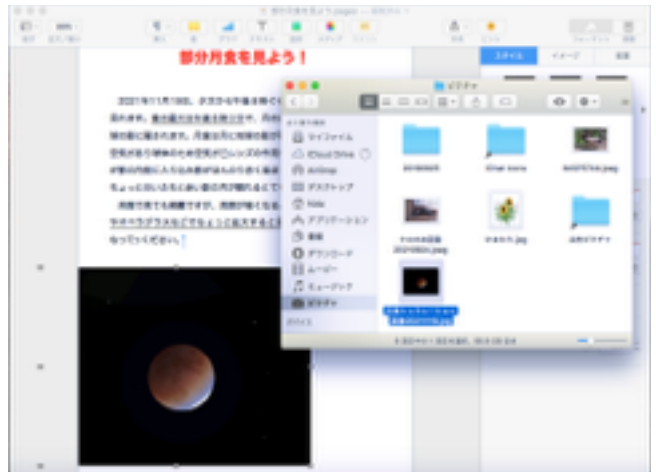
では、画像の挿入を試してみましょう。文書の中に画像を入れなければ設定もできませんから早速画像を挿入してみましょう。通常は画像はピクチャフォルダに入れてあります。実際にこの作業を行う前にピクチャフォルダに画像は用意しておいてください。

ピクチャフォルダの挿入したい画像が入っているフォルダを開いて、作成書類にドラッグ&ドロップしてください。

※ フォルダの開き方については3時間目に学んでいます。忘れた方は3時間目の「macのファイルとフォルダー」を再学習してください。



書類の中に画像が開きました。ピクチャウインドウの下にあるPagesのウインドウをクリックしてPagesをアクティブにします。



さあ、これから先ほどの文章と画像の配置の設定をします。完成見本の場合は画像が右によって文章が左に配置されていますから、①の設定をすればいいということになります。



画像の周囲に点が出ている状態（画像が選択されている状態）で設定をします。

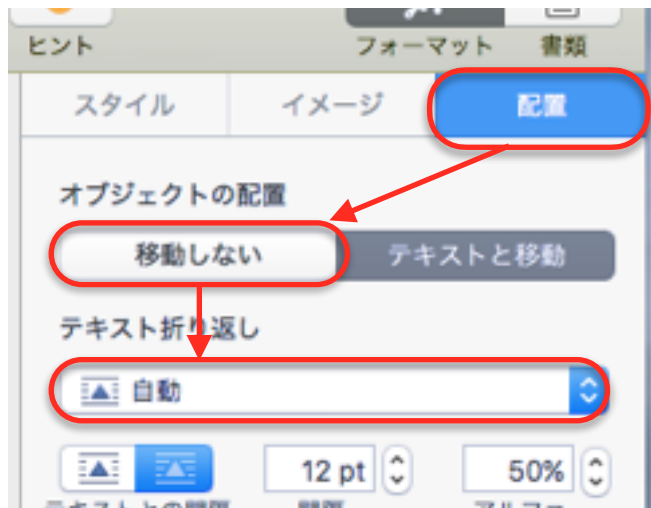
「配置」をクリック



「移動しない」をクリック



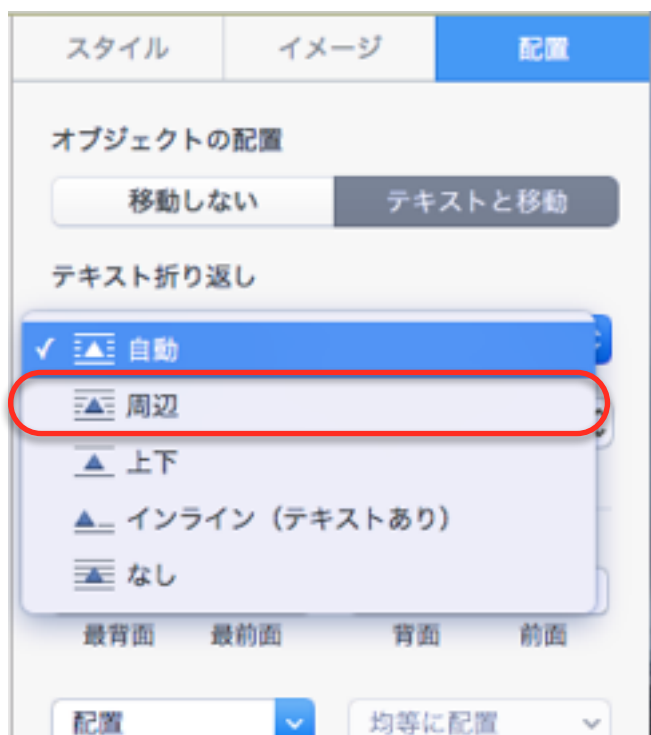
「自動」をクリック



「周辺」をクリック

※ 自動や周辺等と書いてある箇所のアイコンは▲が画像を表し、横線が文章を表しています。

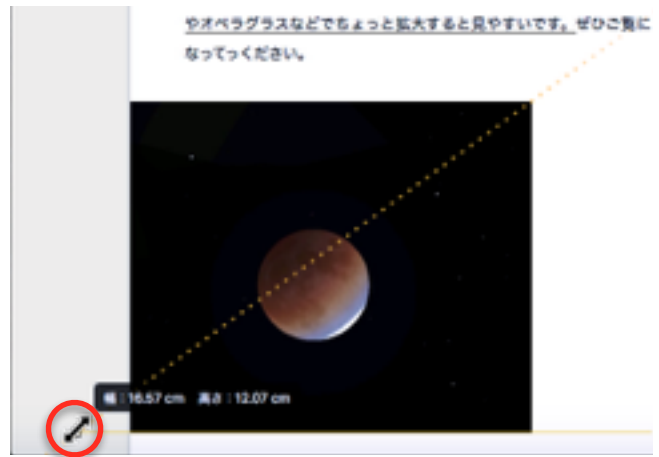
※ 今回は周辺を選びましたが、文章のレイアウトを考えていいと思うものにしてください。



最後にこれをクリックします。
以上で設定は終わりです。次は画像の大きさと移動です。



画像の周囲の点の左下の点にマウスポインターを合わせると、ポインターが斜めの両矢印に変わります。そして黄色い点線が表示されます。ポインターを画像の内側にドラッグすると画像が小さくなります。



適当な大きさになったところで手を離します。



画像の内側にマウスを移動させ置きたい場所にドラッグします。すると、文字が画像の周囲によけてくれます。

更に画層の位置や大きさを微調整して出来上がりです。

部分月食を見よう！

2021年11月19日、夕方から午後8時頃までの間、部分日食が見えます。食の最大は午後6時3分で、月の直径の97パーセントが地球の影に隠れます。月食は月に地球の影が映る現象ですが、地球には空気があり球体のため空気が凸レンズの作用をして鏡焼けや夕焼けの光が影の内側に入り込み影がほんのり赤く染まります。部分月食なので、ちょっと白いふちと赤い影の月が映れるとても美しい現象です。

肉眼で見ても綺麗ですが、肉眼が暗くなると月は暗いので、双眼鏡やオペラグラスなどでちょっと拡大すると見やすいです。ぜひご覧になってください。

以上